

令和8年度 学校経営方針

1 学校経営の基調

日本国憲法，教育基本法，学校教育法などの関係法規に基づき，県・地区・市の教育行政の教育方針や基本方針，重点施策を踏まえ，生徒の実態や保護者・地域の願いを考慮した教育を実践する。その中で，社会の変化に柔軟に対応し，自ら未来を切り拓いていこうとする「生きる力」を身に付けた心身ともに健康でたくましい人間性豊かな生徒を育成していく。

【今年のテーマ】
つながる心 つなぐ未来

2 学校経営の基本方針

- (1) 人権尊重の精神を徹底し，自他の生命や人権を尊重する心を育むとともに，規範意識や正義感，粘り強さ，主体性などの生きる力を身につけた，社会で通用する生徒の育成を目指す。
- (2) 教育者として協調性を持ち，専門職としての教養と識見を高め続けるとともに，学び続ける姿勢を忘れず，活力あふれる西指宿中学校の創造に努める。
- (3) 家庭や地域，関係機関・団体との連携を深めながら，9年間のつながりを意識した小中一貫教育を推進し，地域の信頼に応え，地域に根ざした特色ある学校づくりに努める。

3 社会の要請

- (1) 新学習指導要領を踏まえ，「主体的・対話的で深い学び」の授業改善を推進するとともに，新しい時代に求められる資質・能力を育むための「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す。また，学習の基盤となる資質・能力を育成するためのカリキュラムマネジメントの確立を図る。
- (2) 勤務時間の上限に関する条例や規則を踏まえ，業務改善アクションプランの実践を通じて，学校における働き方改革を推進する。

4 重点目標と具体策

(1) 主体的な学びの育成

<p>①確かな学力の定着 【各教科3点アップ】</p>	<p>ア 授業時数の確保と教育課程の確実な実施 イ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による「主体的・対話的で深い学び」の実現 ウ 学習者主体の授業を目指し，授業における確実な振り返りの実施など「いぶすき授業ポイント5」を意識した授業改善 エ プレテスト・ポストテスト，まなびポケット，e ライブラリ等の有効的な実施と活用 オ 授業研究を通じた職員研修の充実</p>
<p>②ICT 機器の活用と充実 【双方向的学習】</p>	<p>ア 教科指導の効果向上を目指した ICT 活用の促進と研修の充実 イ 教師・生徒の ICT 活用能力の育成と向上 ウ 授業・家庭学習における ICT 活用の明確な位置づけと実践</p>
<p>③小中一貫教育の充実 【つなぐ，揃える】</p>	<p>ア 小中一貫教育グランドデザインに基づく小中9年間を見通した教育実践および共通実践 イ 職員の合同研修会および合同授業研究会の充実 ウ 児童生徒の交流学习の充実 エ 学校統合における北指宿中学校とのスムーズな接続（交流学习，授業の充実）</p>
<p>④キャリア教育の充実 【主体的な進路学習】</p>	<p>ア 主体的な進路選択を促す系統的・計画的な取組の充実 イ キャリア形成を支援する体験学習の充実 ウ キャリアパスポートの継続的な活用 エ 自己指導能力を高める力の育成</p>

(2) 豊かな心の育成

<p>①絆づくり・居場所づくりを軸にした学級経営の充実 【自己有用感・自己肯定感の向上】</p>	<p>ア 生徒一人一人のよさを生かした自己有用感・自己肯定感の向上を図る学級経営 イ 構成的グループエンカウンター等の取組による望ましい人間関係の形成と安心安全な学校環境の構築 ウ 学校行事や学級活動を通じた集団での達成過程や努力の認知と個人・集団の成長を実感できる取組</p>
<p>②主体性や自治力を育む特別活動の充実 【人間関係形成・社会参画・自己実現】</p>	<p>ア 生徒の自主性や主体性を育成する生徒会活動 イ 互いの意見の違いを認め、よさを生かしながら合意形成を図る話し合い活動の充実 ウ 望ましい人間関係を形成し、集団や社会、自己の生活上の課題を主体的に解決できる生徒の育成を目指す取組</p>
<p>③人権尊重の精神を基盤とした道徳教育・人権教育の充実【Momの実践】</p>	<p>ア 特別の教科道徳の計画に基づく「考え、議論する道徳」の実践 イ 西中ニコニコデー（毎月25日）、いじめ問題を考える週間、人権週間を活用した取組の充実 ウ 人権教育研修資料「なくそう差別 築こう明るい社会」の有効活用と、年3回の校内研修の充実</p>
<p>④ふるさと教育の推進と開かれた学校づくりの充実 【未来の担い手を育む人材育成】</p>	<p>ア 愛郷心が高まる「いぶ好き『ふるさと学』」の充実と地域を支える次世代の人づくり イ 地域の方との交流を通じた地域の一員としての自覚の向上と主体的な地域連携の育成 ウ 学校運営協議会や校区青少年育成会議を通じた地域との連携協力体制の構築 エ 学校だよりや諸通信、学校ブログによる情報発信の継続と強化 オ 閉校へ向けた閉校記念実行委員会の開催と連携</p>

(3) 安心安全な学校づくり

<p>①安全教育の充実 【校内及び通学中の事故ゼロ】</p>	<p>ア 月1回の安全点検および危険箇所改修の確実な実施 イ 地震・火災・不審者対応・引き渡し訓練を通じた危機管理能力の育成 ウ PTAとの連携による朝の立哨指導および下校安全指導の実施</p>
<p>②生徒指導提要进行を共通基盤とした指導・支援の充実 【いじめ・体罰ゼロ、学校満足度90%】</p>	<p>ア 生徒指導委員会を通じた情報共有と共通実践 イ 養護教諭による相談体制の充実とコーディネート ウ SC, SSW, 市教育相談員等による家庭との連携強化 エ 生活に関するアンケート、学校楽しいーとの効果的な活用 オ 学校統合を見据えた北指宿中学校との連携</p>
<p>③特別支援教育の充実 【個別の支援計画・個別の指導計画100%】</p>	<p>ア コーディネーターを中心とした校内支援体制の充実 イ 個別の支援計画・個別の指導計画に基づく計画的・組織的支援の充実 ウ ユニバーサルデザインの視点による環境整備（ないと困る支援からあると便利な支援へ）</p>
<p>④心身の健康の保持増進 【ウェルビーイングの向上】</p>	<p>ア 外部講師との連携による学びの充実（性・食育・薬物・がん・メディアコントロール） イ 自己の振り返りと自己調整・自己改善を通じた自己管理能力の向上 ウ 部活動の年間・月間練習計画の策定と休養日の設定 エ 業務改善アクションプランの推進</p>